※令和３年度以前入学生用

学校番号	C2101

令和５年度　理科

科目	生物	単位数	３	必要Ｓ出席数	１２
使用教科書	改訂版　生物　（数研出版）				
副教材等	なし				

	年間	１範囲	２範囲	３範囲
レポート	９通	３通	３通	３通
スクーリング	２４回	９回	８回	７回
テスト	３回	○	○	○
課題・実習等				

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生物は、生物基礎の内容をさらに深めたことを学習します。スクーリングの際に、内容をまとめたプリントを配布しますので、そのプリントや教科書をよく読むと、レポートは完成できます。テストは主にレポートから出題します。なお、医療・看護系への進学を考えている人は、できるだけ受講することをおすすめします。（生物基礎を履修してから受講できます）

２　学習の到達目標

生物や生物現象に対する基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を養うこと。

３　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	生物や生物現象に関心や探究心をもち、主体的に探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。	生物や生物現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	目的意識をもって生物や生物現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともにそれらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を化学的に探究する技術を身に付けている。	生物や生物現象に関する基本的な概念や原理・法則について理解を深め、知識を身に付けている。
評価方法	・記述の点検（レポート） ・メディア学習（学習報告書）	・記述の点検（レポート） ・メディア学習（学習報告書）	・観察（スクーリング） ・記述の点検（レポート） ・メディア学習（学習報告書）	・記述の確認及び分析（レポート） ・定期考査 ・メディア学習（学習報告書）

- 学習指導要領（第１章第７款の４）に則り、ラジオ・テレビ放送その他の多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の免除（面接指導の時間数のうち 10 分の６以内の時間数を免除）の制度を活用する。
- 学年末に５段階で評価する。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

範囲	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
Ⅰ	生命現象と物質	・細胞と分子 ・代謝 ・遺伝情報の発現	○	○	○	○	a.　生命現象と物質に興味関心を持ち、主体的に探究しようとする。 b.　生命現象と物質に関する科学的な事物現象について、科学的に考察し、表現している。 c.　生命現象と物質に関する実験などを行い、科学的に探究する技術を身につける。 d.　生命現象と物質に関する基本的な概念や原理・法則などを理解し、知識を身に付けている。	・定期考査 ・レポート ・メディア学習（学習報告書）
Ⅱ	生殖と発生・生物の環境応答	・生殖と発生 ・動物の反応と行動 ・植物の環境応答	○	○		○	a.　生殖と発生、生物の環境応答に興味関心を持ち、主体的に探究しようとする。 b.　生殖と発生、生物の環境応答に関する科学的な事物現象について科学的に考察し、表現している。 c. d.　生殖と発生、生物の環境応答に関する基本的な概念や原理・法則などを理解し、知識を身に付けている。	・定期考査 ・レポート ・メディア学習（学習報告書）
Ⅲ	生体と環境・生物の進化と系統	・生物群集と生態系 ・生命の起源と進化 ・生物の系統	○	○		○	a.　生態と環境、生物の進化と系統に興味関心を持ち、主体的に探究しようとする b.　生態と環境、生物の進化と系統関する科学的な事物現象について科学的に考察し、表現している。 c. d.　生態と環境、生物の進化と系統に関する基本的な概念や原理・法則などを理解し、知識を身に付けている。	・定期考査 ・レポート ・メディア学習（学習報告書）

※　表中の観点について　　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:技能　　d:知識・理解